

第4回新市庁舎整備に関する市民説明会（会議録要旨）

- 1 開催日時 令和5年11月19日（日） 14：00～15：35
- 2 開催場所 都南分庁舎4階大会議室
- 3 出席者
 - (1) 市民 57名
 - (2) 事務局
内館盛岡市長、佐藤総務部長、遠藤新市庁舎整備室長、齋藤都市計画課長
- 4 説明会の会議録要旨 次のとおり

【司会】

それでは皆さまお待たせいたしました。定刻より早いですが、ただいまから新市庁舎整備に関する市民説明会を開催させていただきます。私は、本日司会を務めさせていただきます、盛岡市総務部管財課の早坂と申します。初めに内館茂市長から挨拶を申し上げます。

【内館市長】

皆さん今日はお忙しいところお集まりいただきまして本当にありがとうございます。50人を超えたようです。ありがとうございます。今日はぎりぎりになってしまいましたが、東京から直接来ました。昨日は文京区で殿様（藩校）サミットに行ってきました。来年、盛岡で千人ほどのお殿様が集まるサミットがあります。今盛岡と文京区は友好都市なんです。私と区長さんは同じ年ですが、区長さんといろいろお話をしてきました。お殿様のサミットで全国からたくさんの方が来ました。西日本は多く、徳川さん、熊本の細川さんと、たくさん来ていました。盛岡の有名な人を聞かれましたので石川啄木、新渡戸稲造、そうするとみなさん分かってくれるんです。皆さんは旧盛岡と、旧玉山村と合併してよかったですか。私はつい3か月前までは、経験も行政経験もなく、1人の市民でした。私は商売をしてきた家です。子供のころ母からこう聞かれました「茂、立派なスーツを着て、立派なネクタイを締め、高級そうな靴を履いたお客様がうちの会社に来た。それから10分くらいして、泥だらけのお客さんが来た。どちらが大事だと思う」、父はずっと商売をしてきた方でこう言いました「人は見かけで判断して駄目だ。商売をやっていく上ではとにかくみんな一緒なんだぞ。そして、社員の家族を守るためには土下座も恥ずかしいことじゃないんだぞ。何かを守るためには」と父から教わりました。母は少し違い「1人1人人生誰もが一番大切なんだ。総理大臣と自分の人生どっちが大事だと思う。自分の人生が大事でしょ。アリンコにだって人生がある」人は世の中色々あるけれど、人もアリンコも一緒なんだと、ずっと父母からそうやって育ててもらいました。

今から最初に説明があります。その後皆さんから御意見をお聞きしたいと思っております。今まで3回説明会をしてきました。1人30秒くらいずつ、マイクを1人ずつ回して意見を聞かせて

ください、とやってきました。恥ずかしい方、話すのが嫌な方はパスしてください。マイクを回し、1人30秒でお願いします。そして時間が余ったらたくさん話したい方の御意見をお聞きします。そのような形でみなさんの話をぜひ聞かせてください。

最後です。算数の場合は「 $1 + 1 = 2$ 」これは絶対の答えになります。だけど、人の考えはどんな考えであっても正解不正解がありません。そろそろ盛岡の方向性を決めなければいけない時期になってきました。この盛岡を作っていくため、話し合っ、自分の意見を言って、意見を聞いて、そして聞いたことはみんなと一緒にやっていくんだ。今日はそのために説明会を開催させていただきます。その後最初申し上げたとおり、みなさんで盛岡を作っていく、そのためになんでも言っていただければ。今日は本当にたくさん来ていただきましてありがとうございます。それでは、最初に説明をさせていただきますので、よろしく願いいたします。ありがとうございます。

【司会】

ありがとうございます。それでは早速説明に移りたいと思いますが、市長からも申し上げたとおり、説明の後に一言ずつ頂戴いただければと思っております。大変恐れ入ります、後ろの方から随時マイクを回させていただきますので、30秒程を目途にお話しいただければと思っております。皆様から御意見を頂戴した後に全体での質疑の場を設けさせていただきます。とても30秒では足りないという方はその際にお願ひできればと思っておりますので、まずは多くの方から御意見を頂戴するという形で進めさせていただきたいと思っております。それでは説明に入らせていただきます。新庁舎整備室長の遠藤から説明申し上げます。

【遠藤室長】

(別添資料により説明)

【司会】

御清聴ありがとうございました。それでは冒頭申し上げましたとおり、まずは皆さまから一言ずつ頂戴できればと思っております。大変恐れ入ります、後ろの方から随時マイクを回させていただきますのでお話しただいて、もしくは隣の方にお譲りいただいても結構ですので、その後に全体の質疑ということでお伺いしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【市民1】

この会場は渋民ですから、3地区の盛南、駅前、内丸と言った場合には、ここがよいという話になると思います。それから財源の問題です。将来子供たちに大きな負担を残さないよう、財源をきちんとした形で内丸方面に建てていただければ、というのが私の意見です。

【市民2】

私も内丸エリアを希望します。よろしく願いします。

【市民3】

土地の関係ですが、30年前都南村と合併するとき、なぜ盛岡市が土地を準備しなかったのか。

前回来たときに、太田の方は「無償で広い土地を渡しますよ」と話しました。土地取得に関しては問題なしです。私はやっぱり本庁舎が盛南に移っても内丸は残してほしい。市内でやりたい方がいると思いますので、ぜひ残してほしいです。土地に関しては都南村との協定で、30年前に盛岡市の庁舎ができるというたくさんの意見を考えて、造らなければならないのかなど。もう一度都南村の方にお話し、無償で土地を渡してくれる方がいるのではないかと。その方に協力していただいた方がいいかなと思います。以上です。

【市民4】

この会が始まる少し前に小さい子供たちの姿が見えて非常に新鮮でした。今はおりませんが、最前列に3人ほど座られていて、様々な世代の方々がいろんな立場、場所から見つめているのかなと思ったところです。

【市民5】

好摩の者です。どうせ建てるのであれば、あちこちに分庁舎を建てるのではなく、一つの大きいものにしてほしいです。県庁、裁判所、一つに大きく全部が集まると凄くいいと思います。

【市民6】

利便性が一番です。こちらに住んでいると盛岡に行かなければいけないということがあるので、利便性を一番に考えてやっていただければと思っております。

【市民7】

私も内丸界限を希望します。なぜかという、交通の便が、もし車を運転できなければ、バスを利用することになると思います。分庁舎はできると思いますが、盛南や太田の方に行ってしまうと車ではなかなか行かないため遠い。利便性を考えると駅や内丸界限が望ましいと思います。

【市民8】

今後人口が増える見込みがあるかどうかというところと、土地を新たに取得した場合の費用を考えると、新しいところはどうかかなと思います。官公庁が集約しているということで、私は内丸エリアにそのまま残していただきたい。それから防災に関して少し心配なところはありますが、盛岡中央消防署は何年か前に新しく移転しましたけれども、あれこそ危機管理についてはどうかかなと思います。以上です。

【市民9】

まちづくりの観点からも、内丸がよろしいかと思えます。

【市民10】

乗り換えは不便なので、アクセス優先で考えます。盛岡駅は盛岡の玄関口であるため、他県、市町村の方も分かりやすい駅西エリアがよいと思います。

【市民11】

浸水想定区域に建てるのは避けなければいけない。安全なところというのは限られてくると思いますが、万が一災害があり、市が機能麻痺するととんでもないことになるため、新市庁舎は安

全な場所に建てるべきだと思う。また、現在の市役所で問題なのは、駐車場が狭いため、広い駐車スペースを取って安全なところに造っていただきたい。

【市民 12】

私は利便性がよい所が一番いいと思います。また、駐車場も広く取ってほしい。

【市民 13】

皆様の意見でもありましたが、内丸がよいと思っております。第一に利便性と安全性を考慮した庁舎にしてほしいです。よろしく申し上げます。

【市民 14】

盛岡市と玉山村が合併をし、玉山地区がおいて行かれているような気がします。主人は障がいを持っており、手続きの面でも遠くになってしまうと、保健所や本庁舎等何か所か連れて歩くのにとっても大変です。そのため、内丸がよいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【市民 15】

私は安全面、災害の観点からも世界に誇れる、また子供たちに負担をかけないような新市庁舎を造っていただきたいと思います。

【市民 16】

私たちの協議会からも審議委員会で意見を申し上げております。今日は私の方からもアンケートに意見を書かせていただきましたので、どうぞ御検討よろしく申し上げます。

【市民 17】

よろしく申し上げます。新市庁舎は中心になるところを拠点とし、コンパクトなものを用意しては思っております。1か所に集中してしまうと、人も職員も移動や通勤が大変で、広くしなければいけない。デジタル化が進んでいるため強化し、また既存の施設も有効に活用し、一般市民がそれぞれの地域で用が足りるようにしてもらいたいです。よろしく申し上げます。

【市民 18】

いろいろと検討されておりますが、都南との合併の時に、合併条件の1つとして盛南地区に市役所を置くと約束があったそうですが、現在内丸には県庁をはじめとした官公庁が集中しており、いろいろな面で便利になっていると感じます。そのため内丸地区に集約した方がよいと思うので、内丸エリアを希望します。

【市民 19】

一番重要なことは経費だと思います。将来の子供たちに借金を負わせるのはできるだけ避けたい。利便性は大事だが、合併してから用があり分庁舎に来たことは1度しかありませんでした。デジタル化されていますので、オンラインで職員と対話できる時代でしょうし、集中して大きく建てるというのは考えたくないです。以上です。

【市民 20】

短期的に考えれば、用地がスムーズに取得でき、すぐ建つのであれば内丸が断然いいと考えま

す。今の市庁舎を壊し、そこに建てるのであればいいと思いますが、難しいのかなと思っております。私の考えとしては盛南地区がよいと思っておりました。数年前に決まったと思っておりましたが、一番がっかりしました。駐車場の関係もあります。職員の方々の駐車場も考えなければいけない問題だと思います。今の内丸では無理かなと思いますがいかがでしょうか。

【市民 21】

玉山地区に住んでいる者としては、都南地区以外の2つの地区で考えていたただきたいです。都南地区に移転してしまうと、ますます南の方に中心地が行ってしまうことが懸念されます。今での南部と北部では地域差があるように感じております。均衡ある発展という意味からも、盛南地区ではなく、第一候補として内丸エリア、第二候補と駅西エリアでご検討いただければと思います。

【市民 22】

それぞれの3つのエリアでメリット、デメリットはあると思います。もちろんコンパクトなものも必要だと思いますが、盛岡の行政サービスは、あまりにも機能が分散しすぎていると思います。ある程度まとめていかないと行政サービスの部分でもどうかと思います。また、防災面、財政面も含めて検討してほしいです。当然集中化しますと、たしかに今はオンライン等何かと便利ですが、人ですから最終的には対面でいろいろなことをしなければいけないと思います。そうなると、県と市役所は近いほうがいい。その一番いい例は秋田県です。秋田県は国道を挟んで秋田市と秋田県庁の目の前です。いろいろな施策を進めていく上でも、最終的に人と人が面談をして決めていかなければいけないと思います。それを含めると、予算もあると思いますが、考えていただければと思います。併せて、地方は窓口の行政サービスが相当低下されていると思いますが、ぜひ既存の窓口サービスを低下させることのないようにしてほしいです。できれば郵便局の窓口等をうまく活用し、連携していただけるといいかと思います。よろしくをお願いします。

【市民 23】

日程の都合で盛岡から来ました。内丸エリアに賛成です。盛岡は観光客が増えていますので、インパクトのある建物にしていだきたいと思っております。

【市民 24】

市議会議員です。よろしくお願ひいたします。議員アンケートの際に人口減少を食い止め、まちづくり第一に考えるという観点から内丸地区に投票した1人でございます。今日の資料を拝見いたしまして、だいたい今全国から建築後10年を迎えて耐震老朽化で庁舎の改築を進めている自治体が非常に多い時期、過渡期でございます。今日の資料につきましても、だいたいどこの自治体を並べてもポイントが一緒になってくると考えております。その中で盛岡の庁舎でいかにコストを抑え、また持続可能なものとしていくか。それを考える上では今日の資料にない点で、他機関との合築をどう考えていくか。あとは持続可能という部分で、コストを抑えるのは日本一だと、今後誇っていけるような、将来を見据えた検討をしていただければと思います。よろしくお願ひ

いたします。

【市民 25】

非常に分かりやすい説明ありがとうございました。市やマスコミの情報を聞いておりますが、建てるということでおそらく検討されていると思いますが、見えないなど今までも思っているところです。その上で決めの段階に入ったということなので。ただ今でもどこに建てるか、どの規模かということを行っているだけでは決められないですよ。例えばコストも場所も何もかも全部満たしたベスト案を複数案出し、比較検討するしか決められないのではないかと思います。一気に決めようとするとも我々も躊躇してしまいますので、段階的に持っていく。今決めたことも変更しなければいけないこともあると思いますが、その辺は融通を効かせていければいいと思います。

【市民 26】

松園から来ました。私も今の内丸がよいと思っている 1 人です。県庁側に医大の病棟があり、市役所もあります。内丸地区の再開発にあたり、3つの機関を協議する等検討するのもよいのかと思っております。個人的には三ツ割の旧県営野球場界隈に市の支所を集めるのもよいのかと思っております。盛岡市は世界で有名になっておりますが、人口減少はこれからどんどん進んでいくため集中したコンパクトシティを目指すという考えでやっていけば、いろいろな経済的面でもメリットがあるのではと思っております。

【市民 27】

いろんな意見を聞かせていただき、大変勉強になりました。盛岡から来ました。私は内丸であればいいなと思っている 1 人です。私は盛岡で育ち、杜陵小学校、下ノ橋中学校を卒業し、子供たちも通っています。盛岡の文化を代表する、さんさ踊りという夏の大きいイベントがあります。県庁舎があり、市庁舎があり、イベントもある。この現風景を守ると考えると、内丸の検討も材料の一つとなるのではないかと思います。ただ今の行政、分庁舎の機能的なあり方やコストに関しては十分議論をさせていただければと思います。子供たちに、次世代に文化を残す必要があると思うので、さんさ踊り等、そのような文化を守るということで考えてもいいのではないかと思います。

【市民 28】

私は場所ありきではなく、行政の一つの重要な役割として、防災の機能を果たすことがとても重要だと思っています。御意見をお伺いしていると内丸エリアが多く、感情的には理解できますが、内丸エリアで防災拠点と成りうるのか、ということが資料からは読み取れませんでした。その他の機能については人が変わることで何とかできる部分もありますが、防災拠点や安全な場所を最初に選ばなければ、どうにもならないことだと思います。その点を重視して選んでいただければと思います。

【市民 29】

玉山に住んでいる者からすると、内丸地区がよいです。第2希望は交通の便で考えると盛岡駅西口がよいと考えています。今後財源を比較し、どちらがよいか考えることになると思いますが、盛南地区だと遠く感じるためそれ以外の2か所を望みます。また、どこの場所に建っても同じことですが、安心して庁舎に行けるよう、無料・または格安で使える駐車場がほしいです。この前県民会館で小学校コンクールがあり、30分ほど利用しようとしたのですが、どこも開いておらず探すのに大変でした。交通公共機関を使えばいいとの話が出るかもしれませんが、駐車場を安心して使える庁舎にしていきたいと思います。以上でございます。

【市民 30】

私は市役所を滅多に使わないのですが、皆さんが便利に利用できる場所であればどこでもよいと思っています。駐車場ですね。今の場所は5分ほどの用事のために30分以上待つて駐車するということがありますので、駐車場の多い建物にしてもらえればと思っております。どうしようもないときは考えますが、最終的に検討していただければと思います。

【市民 31】

この庁舎建設の中身で心配しているのは、庁舎の集約という言葉がたくさん出ていますが、そうした場合、玉山地区の高齢化が進んでいます。といった場合に、現在の玉山総合事務所の機能がどうなるのかというのが、一番心配しています。全て集約すればいいという問題ではないので、それも検討していただきたいです。また、医大が移転し、市庁舎も移転した場合、市の経済も考えながら市庁舎の場所も検討していただきたいと思います。

【市民 32】

巻堀地区の者です。私は駅西の方が交通の便がよいと思います。予算もいくらかかるか分かりませんが、それも検討していただきながら、借金の無いようにしていただければと思います。また、内丸地区もよいと思います。建物の大きさも課題になると思うので、その辺もどちらがよいか、予算と照らし合わせながら検討し、また教えていただけたらと思います。よろしく申し上げます。

【市民 33】

巻堀地区の者です。庁舎を公共施設全体で考えると、公共施設は我々が生活していく上で、その地域の核となります。仮に今の内丸に改築、移転するという場合、盛岡市としての地域をどのような形で発展をさせていくかを考えながら設置場所を決定していただきたいと思います。それから、先ほども意見が出ておりましたが、市庁舎は防災の拠点となる建物だと思います。そうすると浸水区域に建てる場合は、それなりの対策をしたものにしていただければなと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

【市民 34】

初めに都南、玉山分庁舎が将来的には残るということで、お話がありました。分庁舎は統合したとしても都南と玉山を残すのであれば、このようなところを有効に使っていただきたいです。

オンラインやテレワークのような機能を充実させれば、わざわざ盛岡に行き用を足すのではなく、近場で用を足せるということで機能として発揮できるのではないかと思います。それを前提に災害拠点として設けるところはシンプルでコストを考慮しつつ、機能的であればそんなに過大な庁舎は必要ないと思います。むしろ災害拠点を本部とするのであれば、駐車場をきちんと確保できる、そのような庁舎が今後必要だと思います。もう一つ、仲間内の雑談で、県庁も移転新築をするという話がありました。極端は言い方をしますが、連携を取りながら、県庁と市役所を一つの建物にしてもよいのではないかという話もありました。それも一つの案と思っています。以上です。

【市民 35】

いつもありがとうございます。私は国の機関、県の機関等たくさん機関がありますので内丸地区がよいと思っております。盛南地区は都南と盛岡市が合併の際、盛南地区に庁舎をと話があったので、しっかり都南地区の方々に行政として理解いただくよう対応していただければと思っております。都南地区の方々は総合支所の機能の低下を非常に怪訝していると思いますので、新市庁舎も大切なことだと思いますが、都南総合支所の機能の充実を検討していただいた上で、庁舎の位置・建設を決定していただければと思います。

【市民 36】

好摩の者です。気持ちとしては北に何もなくなるため、寂しいなと思います。最初合併した時は、盛岡についていけるのかな、と思っていましたが、実際会議の際に市役所方面に行きますが、市役所なのに駐車場が狭すぎると凄く感じていました。先ほども話しておりましたが、突然どこでも災害が起きてしまいますので、防災関係は本当に重要視しなさいければいけないと思います。きちんと考えた上で、私は内丸にそのままいてくれると凄く自分も動きやすいのかな、と感じています。

【市民 37】

市長さんがこのような場で市民の話を聞いていただき、本当にありがたいと思っております。その上で思うのは、このスライドにもありますが、中期財政見通しとして10年度末の適正の残高が少ないのであれば、一番最初に盛岡市の皆さんに考えていただきたいのは、市の財政です。その財政がきちんとした上で、市役所の位置がまとめられれば、と考えていました。もう一つは岩手県盛岡市の人口減が分かっているため、今後岩手県の人口はどんどん少なくなるとのデータが出ています。そうすると、玉山や、あるいは他の盛岡市の中心部でない方は交通弱者になってきます。逆に機能集約をすると、その方々が困る。それを考えると、きちんと分庁舎のようなものを周りに残し、例えば滝沢や矢巾のような周辺の市町村の行政機能を一緒にまとめて、財源をしっかりと確保した上で、現在の盛岡市中心部のところにまた立て直す。そのような市民の将来を見据えた行政サービスを提供していただきたいです。

【市民 38】

盛岡から来ました。先ほど安全性という話が出てきましたが、江戸時代以降いろいろな建物ができましたが、3.11があっても盛岡市の建物で被害を受けたものはないです。岩手銀行、公会堂、文化会館、信用金庫の本店、そのような古い建物でも全く被害を受けていない。したがって、市役所にX構造の補強も行われているし、新市庁舎はまだ建てる必要が無いのではと思います。それから駐車場の問題ですが、私は与の字橋から中橋の橋方面に駐車場を作る。巨大な駐車場を作って内丸からでも与の字橋側からでも、公園側からでも、どこからでも自由に無料で券売機や精算機を通さず、順次車が止められるような駐車場があったら非常にいいなと思っています。何も新しい市役所を造って、借金を後世に繋げるという姿勢ではなく、その分で盛岡市を活性化させる必要がある。例えば、岩山の動物園や遊園地等いろいろありますが、さっぱり活性化しない。てっぺんから正面までケーブルカーを繋ぎ、楽しんで降りてくる等活性化のためのお金の使い道があるのではないかと思います。長くなりました、すみません。

【市民 39】

市長、市民との対話をしていただき、大変ありがとうございました。その中で新市庁舎の構想ですが、スライドの P13～15 で説明がありました通り、意見と課題を比較したとき、課題がそんなに山積していない、というところで駅西エリアが私はよいのではないかと感じています。ただ、渋民から来ることを考えたときに交通の便が非常に悪いです。バスも電車も、1時間に1本通るか通らないかです。そのような中で本当にそれでいいのかな、という思いもありますが、私は駅エリアが一番に感じています。以上です。

【市民 40】

盛岡市から来ました。私は市役所に車で行きますし、その周辺もよく歩きます。車はいくら混んでいても10分も待っていれば入れますし、我慢できる範囲内です。駐車場はいくら広くても十分だということはないので、市内ですから今でも10分もすれば、駐車場が利用できますし、私は十分です。それから市役所がもし内丸から移転することになったら、私は大変なことになると思っています。例えばそうなれば人の流れがあります。数、すごい人が行くんですよ、市役所に。その人たちがいなくなると、周辺の商店街とか今もう人が少なくなっています。盛岡の文化を守るためにも、盛岡の中心を栄えていくってということは、盛岡らしさを継続させる上でも、そういうことで市役所が無くなったなら不利益になる人が大勢いるんじゃないか。市役所なくなったせいで、倒産・閉店するとかそういう人たちがたくさん。それからいつまでも10年後20年後自分が運転できるかというところできないですよ。自分1人で生活を完結させるっていうためには、昔からあった内丸に市役所がないと。すごく不利益になる。それから将来世代のためにも。中心地が寂れたら、どうですか、魅力がなくなると思います。そのため場所としては内丸にお願いしたいと思います。

【市民 41】

今話をお伺いし、非常に素晴らしい意見ばかりで私自身も勉強になりましたし。その上で私か

ら一言申し上げさせていただきたいと思います。まず盛岡のこれからのまちづくりに関して、いろんな計画を立てていただいておりますが、盛岡がどういうところか、ということが一番の問題であると思います。その上で、盛岡市はコンパクトにという意見もありました。盛岡は非常に緑が多く、小さいところにもいろんなものが固まってあり、素晴らしく、非常に今注目されております。そういう意味では、今度の市役所を建てることに関しても、私は内丸のところ建たらよいと思っております。盛南地区、駅前がよいといろんな意見ありますけれども、盛岡をどういうふうにするかということを考えていただければ、盛岡のあるべき姿をまず第一に考え、コンパクトなまちづくりをしていただきたいと思います。盛岡のよさは緑がいっぱいでコンパクトなまちなんだな、ということ在全国に知っていただけるまちにしたい。

先日公園緑化の全国大会に行った際、関西のとある県で、駅前のところを木伏緑地で利用されている、このようなまちづくりは非常によいと説明されました。盛岡から説明するのではなく、他の県から説明されるのか、おかしいなという話をしてきましたけれども、そういう意味を含め、都南支所、玉山支所と立派な建物があるので、これを活かし内丸地区にコンパクトな市庁舎を建てればよい。GXに関しては専門家の意見を借りて考えればよいと思う。また交通面に関して、これからどんどん年を取ってくると、なかなか車を運転するのは難しいです。そういう意味でも内丸の方がいいのではないかと、というのが私の意見でございます。

【市民 42】

テレワークで 20%ぐらい減らすような考えですが、使い勝手が悪くなってしまわないかと思っております。せっかくお金をかけて造るのであれば、有効なものにさせていただくのがよろしいかと思っております。私は旧盛岡市の方に住んでおりますが、玉山総合事務所をよく使っており、家族を連れてくるときも正面に車も置けるし、証明書関係の交付を受けるのも早く出来る。そういう状況もありますので、今ある施設の有効性を組み合わせて活かしていく体制も必要かなと。既にお考えであると思っております。

【市民 43】

初めて参加させていただきました。自分としては公共交通機関の充実が重要と思っております。新市庁舎は、都市計画とセット、交通政策とセットとして考えることだと思っております。場所よりはむしろそっちの方を優先すべきだろうと思っております。

【内館市長】

皆様まずはありがとうございました。15時半までの約束ですので、少し話をさせていただきました、いったん終わります。その後質問意見がある方は少し残っていただいて、御質問御意見いただいて大丈夫です。

ちょうど3時半、凄いことだと思います。市長も市役所の職員さんも、皆さんの意見を聞くということは怖いことです。だから今までできなかった。職員さんはもっと、本当に怖いんです。4回しかできませんでしたが、盛岡市民が本当に信じて一緒にまちづくりをしていける、そのよ

うに思いました。まずは本当に感謝いたします。

歴史を少し考えなければいけないですね。一つは、今から昭和 40 年 50 代でしょうか。僕ら先輩方は盛岡 50 万人都市、60 万人都市にすると考えてきました。普通のまちづくりは同心円状に中心があってだんだん大きくなっていくというのは普通のまちづくりなんですね。だけど、盛岡は東側に山があり北側に農地があり、できなかったんでしょうね。それで、一つで中心でまちをつくっていくのではなく、軸上の盛岡を作っていこうと。都心という考え方ではなく、軸上に出来た。それが一つの歴史です。

もう一つは、中心市街地もそうなんですよ。一つの一点が中心で、だんだんと丸く大きくしていった方が便利かもしれなかった。だけど、盛岡駅には北から人が集まり、盛岡のバスセンターには南から人がたくさん集まった。そしてその間の 2 キロを歩いて、今の人たちは少し遠いかもしれませんが、昔の人はそこを歩いて、そして盛岡だけのオリジナルの店が今でも残っている。これは市民の努力です。それが旧盛岡の中心市街地です。そして内丸は何でできたか。昭和 30 年代の最後に日本で初めて日本の最高の頭脳が、役所はどここの地方都市も歩いていرونなところに行かなければいけなかったのを、盛岡は一つの地域に役所を集めてみようと考えた。それが今の歴史なんです。そしてもう 50 年 60 年経ち、どこも建て替えなければいけない、そのような歴史があります。

最後です。皆さんからもお話がありました。私が思うに、市役所を建てる絶対条件があります。県庁や国の出先、法務局があり、いろいろあるので混同してしましますが、市役所は他の建物とは全然違う。それは盛岡市役所、滝沢市役所、紫波町等、基礎自治体になります。基礎自治体は市民の皆さん、町民・村民の皆さんと直接繋がっているんです。それが盛岡市役所です。だから、絶対条件なんです。例えば県庁とかは皆さんあまり行く機会は多くないかもしれません。だけど、市役所や市町村はみんな直接繋がっています。だから、行きやすいところが絶対条件です。行きやすいという考え方は皆さんとこれから考えていかなければいけません。行きやすい、それは物理的に行きやすいということで、今は IT の時代なので、物理的に行けるといことと、精神的にも行きやすい。こういうことが大事になってくるんじゃないかと私は思っています。

審議会の皆さんが、この 4 回皆さんの意見を聞いていますから、審議会の皆さんがどういうふうにお考えになり、どのように私に答申をしていただけるか。今、自分も考えながら待っている状況でございます。長くなりましたが、一旦これで終わりにし、私ももう少し残りますので、残れる方は残っていただいて質疑に移りたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

【市民 44】

先ほども言いましたが、決めの段階なので、最終形で全部を網羅しての比較検討が必要だと思いますが、今の議論の状況はどのような状況なのか教えていただければと思います。

【遠藤室長】

先ほど、エリアの選定について説明しましたが、エリアについては、様々な比較項目を設定す

るところで、項目も審議会で御意見をいただいているところです。さらに、比較項目にエリアの状況、データを入れ込んで、各エリアのメリット、デメリットの差を整理して最終的なエリアを審議していただくことにしております。より多くの項目について、まちづくりの観点ですとか、防災の観点ですとか、検討するということです。事業費につきましては、基本的には建物が一括集約する場合は同じ規模であれば差が出ないと思われませんが、駐車場の設定の仕方ですとか、浸水想定区域であれば1階に水が入らないようにといった高さですとか、そういうところで差が出てくると思いますので、そういったところを整理して情報を提示しながら審議いただくということを考えております。

【市民 44】

現在のところで、最終案のA案、B案というような3つ4つの最終形ができつつあるという理解でよろしいですか。

【遠藤室長】

現在は、最終案はできておりません。エリアのデータを整理して審議いただくことになります。イメージされている最終案のようなものになるかもしれませんし、エリアを整理した情報をお示しすることを考えております。

【市民 45】

先ほども言いましたが、元都南村の方で、盛岡市の庁舎を造るということで、土地を無償提供する方は出てきませんか。前々回の説明会で、太田の方が大きな土地があり提供すると言った方がいました。都南の方も先祖代々の土地を提供したいと熱弁される方がいました。もう一度確認していただいて、そういう方がいらっしゃるかもしれない。私も防災を担当していますが、都南も造って、内丸にも造ってもらって、内丸にないとだめだと思いますので、1か所集中ではなくて、駐車場など便利なところ、使いやすい内丸との分散も考えられないでしょうか。

【遠藤室長】

先日の市民説明会の場で、うちの土地をという話をいただきましたが、これまでに正式な申し出があったことはありません。盛南開発をする中で行政用地として、土地を提供していただいて集まった土地で、事業に必要な用地を確保したりということをしてきましたので、盛南の皆さんには御協力をいただいた経緯があります。たしかに、要望として市役所施設、今盛南には分庁舎も支所もありませんので、そうした要望が強いのかなと思います。先ほど御意見をいただきましたように内丸にいろんな機能があってもよいし、盛南に分かれて分散してもよいという意見もあるかと思いますが、一括集約の方向で検討はしておりますが、審議会でも基幹的な部署は集約するべきだが、機能としては分散が必要と言った御意見をいただいていますし、説明会でも同じような御意見をいただいております。そのあたりも慎重に審議しなければならないと思っています。

【市民 46】

平成18年に合併した際に、住民の行政サービスを低下させないという大前提がありまして、ほ

とんどの用務ができるミニ市役所、総合事務所方式にするということで合併したわけでございます。分庁舎方式、玉山はそういった一つの組織ではなく総合事務所方式としてミニ市役所になっています。新市建設計画も来年の3月で終期を迎えるということで、併せて総合事務所の機能の見直しもするというので、7月の好摩地区のまちづくり懇談会でも話をいただいております。今の検討状況を教えていただければと思います。あくまでも、合併の大前提が行政サービスを低下させないということでやっていますので、そこを踏まえながら御検討をお願いしたいと思っております。

【佐藤総務部長】

玉山総合事務所は、合併時の協議もありまして、玉山は総合事務所、都南は総合支所というかたちで、若干異なります。夏に行いましたまちづくり懇談会の段階から今大きく検討が進んでいるという段階ではなく、タイミングとしましては、令和6年度の新市建設計画の最終年度というタイミングで、玉山総合事務所、玉山分庁舎のあり方については検討中ということでございます。今の段階で具体的にお話できませんが、ただ、住民のみなさんのサービスは低下させないということは大前提での進め方になろうと思っております。

【市民 47】

今、金融機関に行きますと人がいません。会社はどんどんデジタル化、集約化して人がいなくても済むようになっていきます。盛岡市役所の場合はデジタル化の途上にありますが、将来どの程度デジタル化によって人が減らせる、どのくらいの容積があればよいかをお聞きしたいです。

【遠藤室長】

庁舎のデジタル化については、検討を進めている段階です。デジタル化の推進計画がありまして、そういった様々な手続きのデジタル化を進めていく、庁舎に来なくても済むような形も想定されます。ただ、現在どこまで進められるかは決まっておられません。今市役所内でも窓口デジタル化でどのように変わっていくかを話し始めているところですので、どのくらいということは申し上げられませんが、市でも進めていかなければならないと認識しております。

【佐藤総務部長】

若干補足します。窓口のオンライン化は、新市庁舎の整備とは別に進めておりますので、今の庁舎でも進めていかなければならない問題だと思っています。

【司会】

皆さま、お一人お一人に御意見を頂戴しましてありがとうございました。また進行に御協力いただきましてありがとうございます。以上を持ちまして、新市庁舎に関する市民説明会を終了させていただきます。ありがとうございました。